

(専門基礎分野)

授業科目	疾病と治療	講師	病理医師 外科医師 放射線科医師、臨床検査 技師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1. 健康から疾病に至る変化の過程を生活習慣との関連で理解する。 2. さまざまな疾病をもたらす身体の変化を理解する。 3. 診断に伴う一般的な検査について理解する。 4. 放射線での診断に伴う検査・治療について理解する。 5. 疾患を治療するときに通ずる内科的・外科的療法について理解する。				時間数
					30
					学年
					1
					時期 第1学期
回数	主 題	学 習 内 容	授業方法	講師	
1	疾病の成り立ち	1. 生体の反応と疾病の機序 1) 病気の概念、病因 2) 疾病を引き起こす生活習慣 2. 生体の回復力 1) ホメオスタシス	講義	病理医師	
2	異常状態の特徴	1. 細胞や組織に生じる変化 1) 炎症、変性、壊死、循環障害 萎縮、肥大、過形成 2. 異常状態に影響する個体の条件 1) アレルギー 2) 免疫	講義	病理医師	
3 4		1. 細胞や組織に生じる変化 1) 代謝障害 2. 異常状態に影響する個体の条件 1) 感染症 3. 老化と死 1) 細胞の老化と個体の老化 2) 加齢に伴う諸器官の変化	講義	病理医師	
5 6		1. 異常状態に影響する個体の条件 先天異常と遺伝子異常 2. 細胞や組織に生じる変化 1) 腫瘍 3. 体液の調節障害 1) 水と電解質の異常 2) 酸塩基平衡の異常	講義	病理医師	
7 ～ 9	放射線による診断と治療	1. 放射線による診断 2. 放射線治療の方法と適応 3. 放射線障害と放射線防御	講義	放射線科 医師	
10 11	外科的治療	1. 手術療法 1) 術前管理と術後管理 2) 外科的手術の種類と適応	講義	外科医師	

12 13		1.麻酔 1)全身麻酔 2)吸入麻酔 3)静脈麻酔 4)局所麻酔 5)浸潤麻酔 6)表面麻酔 7)腰椎麻酔	講義	外科医師
14	1. 臨床検査	1.一般検査 2.血液検査 3.臨床化学検査 4.免疫血清検査 5.輸血検査 6.微生物検査 7.病理学検査 8.生理機能検査	講義	臨床検査 技師
15	評価	筆記試験		
評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 [1] 病理学 [2] 病態生理学 臨床放射線医学 臨床外科看護総論 臨床検査	